

## 目 次

モンテスキューと宗教をめぐる思想史的考察	一色 翔太
日中戦争期における台湾総督府の占領地協力について	主 麒銘
——広東を中心に——	瑞慶山広大
統治技法としての社会規範	
——「間接規制」の憲法的統制のための視座構築——	
昭和戦前期における知識人の政戦略論	
——矢部貞治の政戦略論を中心に——	
日本における性的少數者のパレードの意義とその展望	玉木 寛輝
——参加者側と運営側へのインタビューカラ見る東京レインボープライド——	巴 健太郎
昭和戦前期における第三党に関する一考察	松枝 大貴
——「革新政党」国民同盟を中心に——	山本 健人
カナダにおける移民法の憲法的統制をめぐる近時の動向	
——「人の密輸」に関するB010判決とアプロナツバ判決を中心に——	171
平成二十七年度大学院法学研究科修士 学位論文一覧	235
	143
	91
	53 1

※執筆者の所属は、論文提出時（平成二十八年度）のものである。